



平成30年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年5月11日

上場会社名 株式会社アサカ理研 上場取引所 東
 コード番号 5724 URL <http://www.asaka.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 慶太
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 佐久間 良一 TEL 024-944-4744
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月11日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第2四半期の連結業績（平成29年10月1日～平成30年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|-------|------|-------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年9月期第2四半期 | 4,576 | 6.8 | 238 | 251.0 | 250 | 335.9 | 191 | 11.5 |
| 29年9月期第2四半期 | 4,283 | 9.4 | 68 | △41.0 | 57 | △45.7 | 171 | △1.5 |

(注) 包括利益 30年9月期第2四半期 202百万円 (10.3%) 29年9月期第2四半期 183百万円 (6.6%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年9月期第2四半期 | 75.00 | 74.75 |
| 29年9月期第2四半期 | 67.37 | 67.13 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 30年9月期第2四半期 | 6,066 | 2,946 | 48.5 | 1,150.74 |
| 29年9月期 | 5,948 | 2,777 | 46.6 | 1,088.36 |

(参考) 自己資本 30年9月期第2四半期 2,940百万円 29年9月期 2,772百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年9月期 | - | 0.00 | - | 15.00 | 15.00 |
| 30年9月期 | - | 0.00 | - | - | - |
| 30年9月期(予想) | - | - | - | 15.00 | 15.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成30年9月期の連結業績予想（平成29年10月1日～平成30年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|------|------|------|------|---------------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 8,876 | 5.9 | 393 | 88.5 | 387 | 85.7 | 279 | 2.0 | 109.53 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 30年9月期2Q | 2,572,300株 | 29年9月期 | 2,572,300株 |
| ② 期末自己株式数 | 30年9月期2Q | 17,161株 | 29年9月期 | 25,025株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 30年9月期2Q | 2,550,631株 | 29年9月期2Q | 2,547,378株 |

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間において、当社の主要顧客の属する電子部品・デバイス工業分野の生産は全体として前期を上回る水準となりましたが、海外のスマートフォン生産の減速の影響により、当社の主力製品の金の取扱量は前期をやや下回る水準となりました。一方、貴金属・銅の価格は前期を上回る水準が継続したほか、前期実施したレアメタルリサイクル実証事業の投資がほぼ完了したことから研究開発費が減少したこと、製造工程の自動化等効率改善により、売上高、利益ともに前年同四半期を上回る結果となりました。

新たに推進しているレアメタル事業では、販売を開始している光学ガラス向け原料のほか、電子部品向け原料の開発と取引先での評価試験を実施しております。顧客の認証が進み販売先が拡大したものの、対象製品の需要が当初予想より減少しており、今期の販売は不透明な状況となっております。

以上により、売上高は4,576百万円（前年同四半期比6.8%増）となりました。営業利益は、売上高の増加のほか、前期実施したレアメタルリサイクル実証事業の進展から研究開発費が減少したこと等により、前年同四半期を上回る238百万円（前年同四半期比251.0%増）となりました。経常利益は250百万円（前年同四半期比335.9%増）。親会社株主に帰属する当期純利益は191百万円（前年同四半期比11.5%増）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりです。なお、各セグメントの金額については、セグメント間取引を含んでおります。

(貴金属事業)

前述のとおり、金の取扱数量は前期をやや下回る水準となりましたが、貴金属相場が前年を上回る水準で推移したことから、売上高は4,132百万円（前年同四半期比7.1%増）となりました。セグメント利益は、研究開発費の減少のほか、製造工程の自動化等による効率改善により、194百万円（前年同四半期比242.7%増）となりました。

(環境事業)

主力製品である銅ペレット及び薬品の販売数量が前期を上回り、銅の販売価格も前期を上回ったことから、売上高は394百万円（前年同四半期比7.3%増）、セグメント利益は、研究開発費の減少もあり43百万円（前年同四半期は19百万円の損失）となりました。

(システム事業)

計測データ処理システム等の受注が堅調に推移しましたが、OSのバージョンアップに伴う更新需要も一段落したことから、売上高は44百万円（前年同四半期比15.1%減）、セグメント利益は9百万円（前年同四半期比46.4%減）となりました。

(その他)

その他に含まれる運輸事業等の売上高は71百万円（前年同四半期比0.6%減）、セグメント利益は3百万円（前年同四半期比14.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は、以下のとおりであります。

(資産の部)

前連結会計年度末に比べて117百万円増加し、6,066百万円となりました。

主な要因は、棚卸資産が191百万円増加したことです。

(負債の部)

前連結会計年度末に比べて51百万円減少し、3,120百万円となりました。

主な要因は、借入金が62百万円減少したことです。

(純資産の部)

前連結会計年度末に比べて169百万円増加し、2,946百万円となりました。

主な要因は、利益剰余金が153百万円増加したことです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ8百万円増加し、618百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、244百万円となりました。(前年同四半期は184百万円の支出)

これは、主な収入要因として、税金等調整前四半期純利益が250百万円、減価償却費が111百万円あり、主な支出要因として、たな卸資産の増加額が188百万円あったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、136百万円となりました。(前年同四半期は42百万円の収入)

これは、主な支出要因として、有形固定資産の取得による支出が129百万円あったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、120百万円となりました。(前年同四半期は432百万円の収入)

これは、主な支出要因として、長期借入金の返済による支出が101百万円、配当金の支払額が38百万円あり、主な収入要因として、短期借入金の純増額が28百万円あったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しについては、平成29年11月10日の「平成29年9月期 決算短信」で発表いたしました連結業績予想のとおりであり、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年9月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成30年3月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,257,866 | 1,248,975 |
| 受取手形及び売掛金 | 401,138 | 389,009 |
| 商品及び製品 | 349,634 | 450,813 |
| 仕掛品 | 309,175 | 336,744 |
| 原材料及び貯蔵品 | 105,017 | 167,889 |
| 繰延税金資産 | 45,634 | 45,180 |
| その他 | 161,876 | 112,310 |
| 流動資産合計 | 2,630,343 | 2,750,922 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 2,370,644 | 2,390,674 |
| 減価償却累計額 | △1,047,171 | △1,093,725 |
| 建物及び構築物(純額) | 1,323,472 | 1,296,948 |
| 機械装置及び運搬具 | 2,439,499 | 2,483,749 |
| 減価償却累計額 | △2,026,605 | △2,090,249 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 412,894 | 393,500 |
| 土地 | 1,221,156 | 1,240,067 |
| リース資産 | 56,999 | 29,559 |
| 減価償却累計額 | △49,240 | △22,890 |
| リース資産(純額) | 7,758 | 6,668 |
| 建設仮勘定 | 17,907 | 23,493 |
| その他 | 191,269 | 203,943 |
| 減価償却累計額 | △172,034 | △171,719 |
| その他(純額) | 19,234 | 32,223 |
| 有形固定資産合計 | 3,002,424 | 2,992,901 |
| 無形固定資産 | 24,047 | 24,908 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 44,108 | 56,044 |
| 退職給付に係る資産 | 99,453 | 96,645 |
| その他 | 148,393 | 145,298 |
| 投資その他の資産合計 | 291,955 | 297,988 |
| 固定資産合計 | 3,318,427 | 3,315,798 |
| 資産合計 | 5,948,771 | 6,066,721 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年9月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成30年3月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 182,439 | 200,201 |
| 短期借入金 | 706,608 | 738,698 |
| 1年内償還予定の社債 | 10,000 | — |
| リース債務 | 2,354 | 2,354 |
| 未払法人税等 | 134,916 | 48,163 |
| 繰延税金負債 | 6 | — |
| 賞与引当金 | 89,904 | 103,353 |
| その他 | 358,929 | 416,213 |
| 流動負債合計 | 1,485,160 | 1,508,984 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 200,000 | 200,000 |
| 長期借入金 | 1,090,901 | 995,863 |
| リース債務 | 5,955 | 4,778 |
| 繰延税金負債 | 117,888 | 139,719 |
| 長期未払金 | 216,005 | 215,248 |
| 資産除去債務 | 48,223 | 48,664 |
| その他 | 7,474 | 7,298 |
| 固定負債合計 | 1,686,448 | 1,611,573 |
| 負債合計 | 3,171,608 | 3,120,557 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 504,295 | 504,295 |
| 資本剰余金 | 352,522 | 354,211 |
| 利益剰余金 | 1,920,915 | 2,073,995 |
| 自己株式 | △13,865 | △9,546 |
| 株主資本合計 | 2,763,867 | 2,922,955 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 16,876 | 25,158 |
| 繰延ヘッジ損益 | △5,239 | △5,116 |
| 為替換算調整勘定 | △85 | △252 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △3,055 | △2,445 |
| その他の包括利益累計額合計 | 8,495 | 17,344 |
| 新株予約権 | 2,766 | 1,328 |
| 非支配株主持分 | 2,033 | 4,535 |
| 純資産合計 | 2,777,162 | 2,946,163 |
| 負債純資産合計 | 5,948,771 | 6,066,721 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日) |
|---------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 4,283,363 | 4,576,350 |
| 売上原価 | 3,473,176 | 3,659,401 |
| 売上総利益 | 810,187 | 916,949 |
| 販売費及び一般管理費 | 742,150 | 678,131 |
| 営業利益 | 68,036 | 238,817 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 28 | 54 |
| 受取配当金 | 84 | 4,060 |
| 受取賃貸料 | 4,087 | 4,346 |
| 為替差益 | 6,522 | 11,331 |
| その他 | 1,596 | 5,959 |
| 営業外収益合計 | 12,320 | 25,752 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 11,611 | 10,047 |
| その他 | 11,301 | 4,108 |
| 営業外費用合計 | 22,913 | 14,155 |
| 経常利益 | 57,443 | 250,413 |
| 特別利益 | | |
| 補助金収入 | 159,193 | — |
| ゴルフ会員権売却益 | 166 | — |
| 特別利益合計 | 159,359 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | — | 71 |
| 特別損失合計 | — | 71 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 216,802 | 250,342 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 100,141 | 39,089 |
| 法人税等調整額 | △52,636 | 17,351 |
| 法人税等合計 | 47,505 | 56,440 |
| 四半期純利益 | 169,296 | 193,902 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △2,323 | 2,613 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 171,620 | 191,289 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年3月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成30年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 169,296 | 193,902 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 13,528 | 8,281 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | 123 |
| 為替換算調整勘定 | 339 | △277 |
| 退職給付に係る調整額 | 584 | 610 |
| その他の包括利益合計 | 14,452 | 8,737 |
| 四半期包括利益 | 183,749 | 202,639 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 185,937 | 200,137 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △2,187 | 2,501 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年3月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成30年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 216,802 | 250,342 |
| 減価償却費 | 105,734 | 111,319 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △16,040 | 13,448 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △32 | — |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 3,278 | 3,673 |
| 受取利息及び受取配当金 | △112 | △4,115 |
| 支払利息 | 11,611 | 10,047 |
| 為替差損益 (△は益) | △3,985 | △15,909 |
| 補助金収入 | △159,193 | — |
| ゴルフ会員権売却損益 (△は益) | △166 | — |
| 固定資産除却損 | — | 71 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △119,531 | 16,225 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 65,373 | △188,225 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 12,611 | 17,210 |
| その他 | △269,735 | 154,803 |
| 小計 | △153,384 | 368,893 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,052 | 5,404 |
| 利息の支払額 | △13,303 | △10,751 |
| 法人税等の支払額 | △19,151 | △121,000 |
| 法人税等の還付額 | — | 1,555 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △184,787 | 244,101 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △39,000 | △0 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △339,585 | △129,397 |
| 補助金の受取額 | 429,343 | — |
| ゴルフ会員権の売却による収入 | 200 | — |
| 無形固定資産の取得による支出 | △3,394 | △2,901 |
| その他 | △4,638 | △4,693 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 42,923 | △136,992 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △258,388 | 28,965 |
| 長期借入れによる収入 | 850,000 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △88,208 | △101,281 |
| 社債の償還による支出 | △30,000 | △10,000 |
| 自己株式の取得による支出 | △62 | △67 |
| 自己株式の処分による収入 | — | 4,637 |
| 配当金の支払額 | △38,210 | △38,209 |
| その他 | △2,541 | △4,136 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 432,588 | △120,091 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △250 | 4,091 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 290,474 | △8,891 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 736,495 | 627,183 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,026,969 | 618,292 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) 1 | 合計 (注) 2 |
|-----------------------|-----------|---------|--------|-----------|--------------|-------------|
| | 貴金属事業 | 環境事業 | システム事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,859,635 | 367,133 | 52,004 | 4,278,772 | 4,590 | 4,283,363 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | — | 67,140 | 67,140 |
| 計 | 3,859,635 | 367,133 | 52,004 | 4,278,772 | 71,730 | 4,350,503 |
| セグメント利益又は 損失(△) | 56,832 | △19,640 | 17,355 | 54,548 | 2,895 | 57,443 |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸事業等でありま
す。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年10月1日至平成30年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) 1 | 合計 (注) 2 |
|-----------------------|-----------|---------|--------|-----------|--------------|-------------|
| | 貴金属事業 | 環境事業 | システム事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,132,750 | 394,010 | 44,160 | 4,570,921 | 5,429 | 4,576,350 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 4 | — | — | 4 | 65,892 | 65,896 |
| 計 | 4,132,754 | 394,010 | 44,160 | 4,570,925 | 71,321 | 4,642,247 |
| セグメント利益 | 194,761 | 43,023 | 9,306 | 247,091 | 3,321 | 250,413 |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸事業等でありま
す。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、従来「システム受託開発事業」としていた報告セグメントの名称を「シス
テム事業」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありませ
ん。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、変更後の名称により作成しておりま
す。